

令和5年度 西中学校スクールプラン

《 誇れる西中 》
 ★あいさつ
 ★清 掃
 ★時 間

山梨県学校教育指導重点
 甲府市学校教育指導重点

《 学校教育目標 》
 「知を磨き 豊かな心とたくましい体をもった生徒の育成」
 —明るくさわやかな挨拶が交わされる学校づくりを通して—
 〈 研究主題 〉
 「主体的・対話的で深い学びの実現～授業改善と考える議論する道徳の授業づくりを通して～」

○学校評価による改善 (PDCA)
 ・教職員の自己評価
 ・生徒と保護者のアンケート
 ・学校関係者評価

○諸課題への取組
 ・多忙化改善
 ・適切な部活動
 ・家庭地域との連携
 ・感染症対策

〈 めざす学校像 〉
 ① 一人一人の学力を保障し、願いや夢を実現できる学校
 ② 自他を尊重し、望ましい人間関係を醸成する学校
 ③ 家庭や地域の教育力を取り入れ、開かれた信頼される学校

〈 めざす生徒像 〉
 ①主体的に学習に取り組み、学び合い高め合う生徒
 ②豊かな心を持ち、認め合い助け合う生徒
 ③心と体を鍛え、たくましく生きる生徒

〈 めざす教師像 〉
 ①成長の途上にある子どもへの敬意を持った教師
 ②厳しさと優しさがあり、信頼される教師
 ③連帯感と協調性があり、組織で取り組む教師
 ④意欲と創造性に満ち、より高い専門性を目指し、学び続ける教師

学校経営の重点

確かな学力の育成
 ○組織的な授業改善の推進
 ○学び合いを大切にした授業
 ○1人1台端末の効果的活用

豊かな心の育成
 ○人権教育・道徳教育の推進
 ○認め合う生徒集団の育成
 ○組織的ないじめ・不登校対応

健やかな体の育成
 ○健康教育の一層の充実
 ○自己管理能力の育成
 ○安全管理体制の確立

信頼される学校づくり
 ○地域とともにある学校づくり
 ○小中学校連携の充実
 ○家庭や地域との連携強化

具体的な取り組み

① 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的充実、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた組織的な授業改善の推進
 ・学習者を主体とした授業づくり
 ・「学びの記録」による考えを記述する活動の充実
 ・「4人グループ」を活用した言語活動の充実
 ・1人1台端末を効果的に活用したわかる授業づくり
 ・UDの視点をふまえて個に応じたきめ細かな指導（不登校生徒支援）
 ② 家庭学習習慣づくりの推進
 ・学習を自己調整する力を育む家庭学習支援
 ・家庭学習に繋がる課題の提示
 ・「NO テレビ ゲーム スマホ DAY」の取組

① 教育活動全体通した思い遣る心の育成
 ・教育活動全体を通した人権感覚の涵養
 ・「考える議論する」道徳授業の実現
 ・あいさつ運動による挨拶習慣の定着
 ・盲学校との交流・共同学習の実施
 ・読書・合唱活動等教育活動全体を通じた道徳教育の推進
 ② 認め合い・学び合う学級集団づくり
 ・自己肯定感や所属間を育む学級づくり
 ・学級力向上プロジェクトの実施
 ③ いじめ・不登校への対応
 ・SC,SSW等と連携した不登校生徒への支援
 ・いじめ防止基本方針の不断の見直しと迅速組織的対応
 ・「SOSの出し方教育」「自殺予防教育」の推進

① 教育活動の相互関連を通した体力の向上と、健康教育の充実
 ・体育授業の運動強度や体育的行事の内容工夫
 ・健康・体力づくり1校1実践運動
 ・感染症理解と適切な行動のための指導継続
 ② 生涯を通じて健康な生活を送るために必要な資質・能力の育成
 ・「がん教育」「食に関する指導」の推進
 ③ 危機管理マニュアルの改善と安全管理体制の確立
 ・実践的な避難訓練の計画的な実施
 ・危機予測・危機回避能力の育成
 ・情報モラル教育の推進（講話実施）
 ・関係機関等との連携によるヤングケアラー問題への対応

① 地域とともにある学校づくりの推進
 ・学校運営協議会の円滑な運営
 ・学校だより地域回覧、HP情報更新
 ・学校評価等に基づく教育活動の改善
 ② 学区小学校との連携の充実
 ・小中連携事業・合同研究会の実施
 ③ 外国語教育の充実
 ・CAN-DOリスト活用と言語活動充実
 ④ キャリア教育の推進
 ・キャリアパスポート活用による系統的な取組
 ⑤ 特別支援教育の推進
 ・教員研修の実施と校内意委員会を中核とした支援が必要な生徒への適切な支援

非認知能力の育成（まじめさ・誠実さ・我慢する力・頑張る力など）

「学級経営の充実」 生徒が所属感・自己有用感をもつことができる学級経営

「社会に開かれた教育課程」、生徒が未来社会を切り拓くための資質・能力の育成、
 ・学習指導要領に基づく教育課程の改善 ・小中連携教育の推進 ・特別支援教育の充実